

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立七戸養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input checked="" type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	校外学習に出掛けよう		
	単元(題材)の目標	公共の乗り物や施設の利用の仕方を知り、新しいことへの興味関心を広げる。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学	部	1 年 7 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<p>中学部1学年男子7名で構成されており、全員が将来就労を希望し、中には親元から離れグループホームや1人暮らしをしながら働きたいという目標をもっている生徒もいる。外出については自家用車での移動が多く、公共施設、公共交通機関を利用したことがないなど、自分たちで時刻を調べてどこかへ行ったり料金を支払ったりする経験が少なく、将来の就労・自立した生活をしていく上で、身に付けなければならない課題が多く見られる。</p>		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad		
	使用したアプリケーションの名称	keynote		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 ( <input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援 ) <input type="checkbox"/> 学習支援 ( <input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援 )		
	I C T 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2～3人のグループに分かれ活動することで、お互いに話し合いながらプレゼンを作成、発表をすることで協働的に取り組む力を育てる。</li> <li>・ 目的地の場所や情報、昼食場所などを検索し、決定することで情報を収集し活用する能力を育てる。</li> </ul>		
活用の状況と支援	<p>校外学習の班別活動の紹介用プレゼン兼校外学習時のしおりとしてキーノートを使って作成し、活用した。プレゼン作成も班ごとに色や効果を話し合いながら作成することができていた。</p> <p>また、班別活動中も端末で写真を撮ることで、帰ってきてからの事後用プレゼン作りもスムーズに行うことができた。</p>			